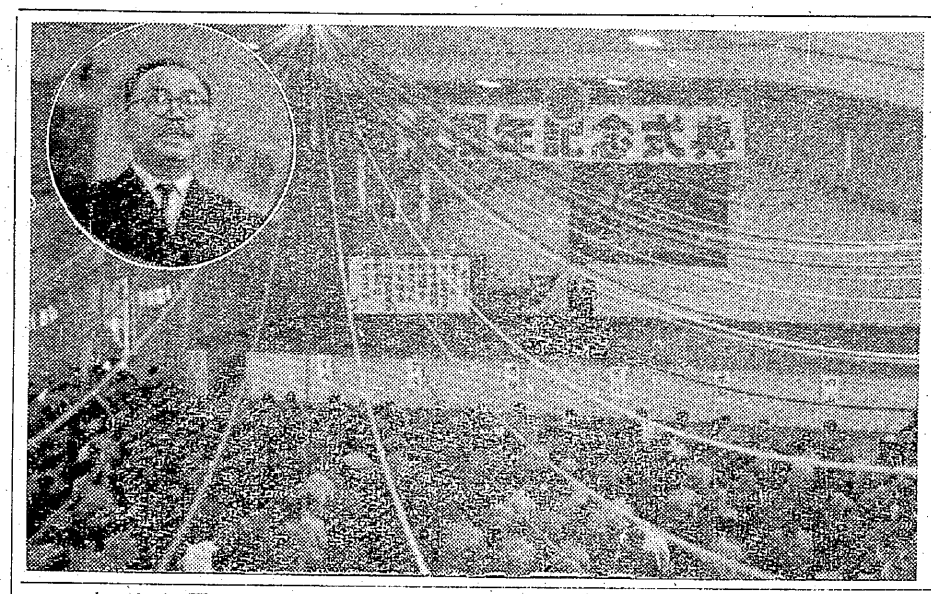
氣運絶頂のときが危機
輝く十年の歴史
祝福者の語るは苦闘の歴史

組合結成十周年記念式典は菊花かおる文化の日、十一月三日午前十時三十分から本社体育館で華々しく開催された。この日会場はアーチ、万国旗で飾られ執行部、委員、代議員、主婦会役員や上部団体、友誼団体、会社、官庁、新聞社など六十余名の来賓の中で旧組合歌合唱で幕をあけた。組合長挨拶に引続き、河野書記長より十年の闘いの歴史が報告され来賓各位の祝辞を受け祝電披露、新組合歌発表と式次第は進行、十年の後を振返りさらに新しい闘争に前進することを誓つて午後一時二十分式典は滞りなく終了した。



因縁深い"3"　組合長挨拶

組合創立十周年の記念式典を迎えるに当り一言御挨拶を申し上げます。来賓の方々はこの雨の中に御足労願い一同を代表して御礼を申上げます。

三鉱労組は非常に不思議なことに三という数に因縁があります。まず組合を結成したのが昭和二十一年二月三日、そして第一回のストライキをしたのが三月九日午後三時に闘争第一号を発した。その後いろいろ三という数を重ねてあの有名な六三日のスト、炭鉱協結成の方針をきめた中央委員会が二十八年五月三日、そしてあのはげしい闘いとなつた。それに引きつづき一一三日の大闘争、近くはまた今年春行われた四三日の闘争、さらに電話番号までが三〇三三である。なおここに十周年の記念式典が文化の日菊かおる十一月三日とまたまた三鉱労組は三という数に非常に因縁深いものを感じます。

このような三という数をたどりつつ十年間を振返つてみるといろいろと思い出が沢山あります。振返つて見る時にまつたく感慨無量です。

「西も東もわからなかつた創立当時から考えてこのようになつたということを思い返すことがこんどの前進の基礎となるでしょう。現在の三鉱労組は日本一強い組合だなどと外部からよく云われますがもし組合員が自からそのようにうぬぼれている者があつたなら、それこそ大間違いだと思います。実際はそんなに強い組合ではありません。組合員一人一人を個々バラバラにして分析をしてみた場合は必ずしも立派な階級意識をもつた労働者のみとは到底考えられません、まだまだ弱い部分がたくさんあることを自覚しなければならないと思います。こんど組合運動を前進させるためにはもつと勉強しなければならないことと、それにもとづく偉大なる行動力を持たなければ絵輪にひとしいことになります。さらに個人の私生活でもとやかく批判されないよう行動をとらなければならないと思います。この三つの問題を全組合員が真剣に努力して頂くことがこんどの発展になるということを確信しています。

非常に簡単ですが一言所感を申上げて挨拶といたします。

【写真は記念式会場と円内は宮川組合長】

この日の感激
松本　武雄

ここに十周年を迎えるに当つて感激に浸つています。昭和二十年に同志とともに三川の組合を結成しましたが、当時は意識も低く組合に関する考えも幼稚なものでした。現在の三鉱労組は総評の前衛となつて闘つています。今後前途は幾多の苦難が横たわつていますどうぞガツチリ組んだスクラムで、生活を闘いとるようにお願いして祝辞にかえます。

（初代組合長）

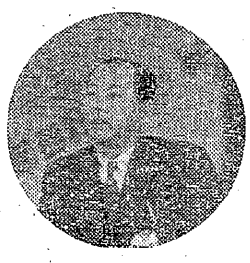
決意を固める
川野　利丸

三種分立時代の組合員の活発な意見、GHQの不当な干渉等々この十年間を振返つてみまして、そのあつた事柄とそれに関連した思い出が続々と浮んできます。結成十周年にあたりいまこそ私どもが労働者としての自覚と喜びをもつて前進しなければならぬ時だと思います。幾春わずかの期間ですが組合運動に全生がいをかけることを、式典に臨んで一段と覚悟し決意を新にしました、よろしくお願いします。

（二代組合長）

苦しい思出が
阿具根　登

この栄ある式典になるべく楽しかつたことを思出してお話してみたいと思つておりましたが、矢張り浮かんでくるのは苦しいことばかりです。とくに当時の占領軍の姿を忘れることはできません。ところが三池ではないがあの当時の暴力時代がいま飯塚や砂川で起つているのです。それに対して政治はどうか、全く自民党の政争の具になつているのです。今日の喜びの日に皆様にこれを訴えて挨拶にかえさせていたゞきます。



（三代組合長）

今後の協力を
佐藤　健二

終戦時の混とんたるとき失意のどん底にあつた石炭企業に示された組合の功績は誠に偉大なるものがありました。現在私たちは自ら経営にたいする責任を痛感するとともに、労働組合の一層の飛躍と努力を期待するものであります。不幸にしてわが社のみは生産能力が劣つていることはいかんなことであり労使安定を図つてこれを打開するよう努力中でありますので協力をお願いするとともに組合の限りなき発展をお祈りします。

（三鉱所長）

發展の歴史
細谷　治嘉

大牟田、荒尾三十万市民を代表して心からお祝い申上げますとともに、十年の輝かしい歴史を築き上げられた組合員、家族の皆様に心から敬意を表します。さらにこの十年の努力の上に立ち一段と発展をしていたゞき組合員の生活は勿論のこと日本の労働者のために発展されることを心からお祈りするものであり、組合がどう発展するかと総ての人が大きな関心を寄せているものであります。

（大牟田市長）

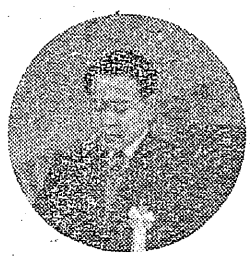
全組合の中軸
渡辺　家次

総評を中心とする日本の労働組合の勢力は三池の皆様を中心とするわれわれの力によつて国内的にも国際的にも発展しつゝあると思つています。皆様たちは幾多の闘争を闘い抜いてこられました。しかしいま上添田にも三池に似た首切が訪れてきていますが、ここは組合が音を立てゝ崩れようとしています。あらためてこういう炭鉱が多くあることを認識してもらいこんどの闘いを進めていたゞきたい。

（炭労代表、中小鉱対策部長）

百人が一歩を
畠山義之助

私たちは一時的な好況を手離しで喜ぶことはできないし、好況不況の週期的なことを是正しなければならない。またわれわれをめぐる客観情勢は大きく変化しており新たな過渡期に立たされていますこういう転機にたつていることを考え、一人が百歩進むよりも百人が一歩進むことを考え、組合の今後の総力をさらに一体化したいと思います。三池労組のさらに発展をお祈りします。



（三鉱連委員長）

新なる前進へ
岡田　茂生

結成十年に当り深甚なる敬意を表します。組合運動の歩は苦難の歴を深めました。民主化の仮面をかぶつた反動勢力はほろはいとして全国に起つています。組合も温室の華花ではなく大地に根を下した大木になりました。しかし今後の組合運動はけつして華やかなものではなく、苦難にみちたイバラの道であると思います。過去十年を振返つて、今後もお互いに手を取合つて行くとともに、貴組合が今日を契機としてさらに決意を新にして歩を進められんことを心から祈念し祝辞にかえさせていただきます。

（三鉱職組々合長）

前進の原動力
山田　保

三鉱労組の現存するかぎり日本の労働運動は前進するであろうと知られ、あまねく全国民の注目の的になつております。いくたの闘争を通じて組合とともに歩いてきました私たちは、闘争がきびしいものだということを人一倍痛感しております。私たちもこの親組合をもととして今後恥ずかしくない歩みを続けるよう努力するとともに、三鉱労組の一層の発展をお祈りしておきます。

（三鉱労組書記労組合長）

満心は禁物
向坂　逸郎

大牟田に労働組合ができて十年経ちます。十年前は労働組合はなく労働者は何か不満だつた。このためこの不満はお互いケンカしたり、土役を殴つたりした。不満をどこに持つて行くかわからなかつたのです。ところが今の大牟田の労働者は知性に輝いている。三鉱労組は強いといわれる、がこの時が一番危いときである。われわれはもう一ぺん振返つてみなければならない。歴史はそういうことを教えている。

（九大教授）

誇りうる組合
河口　六平

企業内闘争を十分闘いぬく組織でなければ企業外を闘うことはできないとわれわれは皆さんの闘いを通じて知ることができました。さらに皆さんの実践活動により中小企業の人と始めて手を結ぶことができこれも組合の輝かしい成果であると思います。今後もどうぞ先頭に立つて失業者、未組織の中小企業の人たちを戦列に加えていたゞくことを努力されます様お願いして祝辞にかえさせていたゞきます。

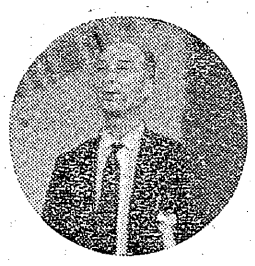
（大地評会長）

輝ける運動史
小宮市太郎

私たちにとつて十年は一世紀にも匹敵するものでありました。この日を迎えた三鉱労組は日本の労働史上に輝かしい一ページを印したものであります。今大牟田は三鉱労組を柱として総評の拠点として労働者の街として真価を発揮しています。十年の尊い試練と実力を培かわれた同志の皆さん、私たちは今日からさらに堅いスクラムを組んで前進をつづけようではありませんか。

（社会党県連）

経験を生かせ
足立　忠澄



いよいよ日本労働組合運動の中核としてこのように発展した。しかも困難な闘いの中で十周年を勝ちとられたことに対して全組合員の家族の皆さんとともに心からお祝いを申し上げます。十年の歴史は困難です、しかし苦しいことの中に労働者としての楽しみ、喜びがあつたのではないかと考えます。新しい転換に立つた組合運動が要請されているとき、この経験をもとにしていよいよ発展されんことをお祈りします。

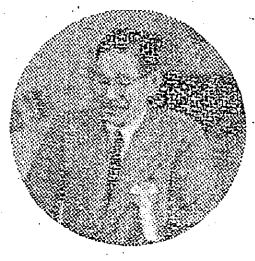
（共産党）

組合と一体で
西山　絹枝

一口に十年と言いますが苦難の道でありました。長期スト前までは、主婦は家庭で飯をたくしか仕事がありませんでした。ストが長いなどグチを言つていました。しかし今は違います。団結力と組織力を持つています。あの一一三日の闘いより今日まで自らの闘いとして過去の闘いを闘い抜いてきました。いまは私たちの主婦組織はたんなる組合の外郭団体ではなく準組合員という信念を持つて闘いを進めています。さらに組合の発展を祈念して祝辞といたします。

（三鉱主婦会長）

大牟田の象徴
坂口　清利



昔は三池炭鉱が大牟田を象徴しておつたが、今日では働く人たちの団結の強さが象徴されています十年間の闘争の歴史というものが私が商用で行つた大阪の地でさえ一市井の人にこの働くということの強さ、正しさの評価がなされているのを聞いて喜びました。筆商連も一年になりますがこんども皆さんとともに一生懸命頑張つて行きたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

（大牟田筆商連会長）

敬弔

苦闘を越え、希望にみちた十周年の記念行事をともに迎え、ともに喜ぶべき同志山下　了、郡上吉春両氏の災害に痛恨の涙を禁じ得ず、保安優先の確認とともに両氏の霊に対しここに謹んで哀悼の意を表します。

三池炭鉱労仂組合